## 1. 西都市文化ホールの使用ご案内(抜粋版)

令和7年度(2025年4月~)より、文化ホールは指定管理運営から西都市直営になりました。運営母体の変更に伴い、使用可能時間、料金等が変更になります。

項目	内容
所在地、連絡先	〒883-0012 西都市小野崎1丁目6番地(コミュニティプラザパオ 2・3 階) 施設名:西都市文化ホール 電話:0983-32-6300(事務所) 0983-63-6307(ホール) E-mail:bunka@city-saito.jp
使用可能時間 (開館時間)	午前9時~午後9時 開演・終演時間は準備時間・片付けに要する時間を見越した上で設定をお願いします。開館時間前の準備入場は午前のみ1時間(午前8時から)とし、申請書の提出が必要です。ただし、この場合であっても開場は午前9時以降となります。
予約状況の確認と 仮申請	お電話またはE-mailで当施設の空き状況をご確認後、仮予約を 行ってください。イベント名・主催団体名・責任者名・電話番号・来場 者数(概算)・駐車場必要台数をお伝えください。
本申請 (使用許可書の提出)	以下の申請書等の提出が必要です。書類は、持参・郵送・FAX・Emailにて提出お願いします。 ① 使用許可申請書(必須) ② 安全対策届出書(必須) ③ 使用料減額申請(対象団体) ④ 休館日使用申請書(休館日利用のみ) ⑤ 規定時間外使用申請書(規定時間外利用のみ) ① 2は西都市のHPから用紙をダウンロードできますが、文化ホール窓口でも受け取れます。https://www.city.saito.lg.jp/kanko_bunka/hall_home/ ③ ④ ⑤については仮予約の際に、必要か否かの判断をします。
休館日	毎週火曜日(祝日の場合は翌水曜日)
使用料	別紙参照
使用料支払い	「時間帯区分使用料」を前納、それ以外の「設備・備品使用料及びその他経費(空調等)」をイベント実施後に後納いただきます。
支払い方法	前納/後納ともに指定納付書を使い、納付書に記載の納付期限内 に納付可能金融機関にてお支払いください。(納付期限の記載のない納付書の場合、申請日から10日以内にお支払いをお願いします。)納付書は、郵送または文化ホール窓口にてお渡しします。 現金での納付はご遠慮願います。→納付書サンプル参照
変更・キャンセル	使用申請後に、日程の変更が生じた場合には、すみやかに変更の手続きを行ってください。使用日程の取消しは、申し出の日程によってキャンセル料が発生します。 ・使用予定日の10日前・・・ホール使用料の2割 ・使用予定日の3日前・・・ホール使用料の4割

# 2. 文化ホール使用料

### 文化ホール使用料

(時間帯区分使用料)

※下記の料金は消費税を含んだ金額です

(単位:円)

※ト記の料金は消費柷を含んた金額です。									
	<b>∕</b> ≅分	時間帯	午前 9時から 正午まで	午後 1時から 午後 5時まで	午後 5時から 午後 9時まで	午前 9時から 午後 5時まで	午後 1時から 午後 9時まで	午前 9時から 午後 9時まで	
	٨	平日	5,500 6,600		6,600	11,000	12,100	16,500	
	A	土・日・休日	6,600	7,920	7,920	13,200	14,520	19,800	
ホー	В	平日	11,000	13,200	13,200	22,000	24,200	33,000	
ル	Б	土・日・休日	13,200	15,840	15,840	26,400	29,040	39,600	
	С	平日	16,500	19,800	19,800	33,000	36,300	49,500	
		土・日・休日	19,800	23,760	23,760	39,600	43,560	59,400	
	Α	平日	1,100	1,430	1,430	2,090	2,200	2,420	
	A	土・日・休日	1,320	1,716	1,716	2,508	2,640	2,904	
控	В	平日	2,200	2,860	2,860	4,180	4,400	4,840	
室		土・日・休日	2,640	3,432	3,432	5,016	5,280	5,808	
	С	平 日	3,300	4,290	4,290	6,270	6,600	7,260	
	C	土・日・休日	3,960	5,148	5,148	7,524	7,920	8,712	
講習	雪室	平日	1,760	2,200	2,640	3,520 4,400		5,720	
1		土・日・休日	2,112	2,640	3,168	4,224	5,280	6,864	
講習	雪室	平日	1,760	2,200	2,640	3,520	4,400	5,720	
2	土・日・休日		2,112	2,640	3,168	4,224	5,280	6,864	
和	宏	平日	1,760	2,200	2,640	3,520	4,400	5,720	
711	<b>±</b>	土・日・休日	2,112	2,640	3,168	4,224	5,280	6,864	
調	理	平 日	2,640	3,080	3,520	4,840	5,720	8,360	
実習	3室	土・日・休日	3,168	3,696	4,224	5,808	6,864	10,032	
車	圣	平 日	2,640	3,080	3,520	4,840	5,720	8,360	
運動	协室	土・日・休日	土・日・休日 3,168 3,696			5,808	6,864	10,032	

※区分については次項による

#### <使用料金区分>

- 1. A は、営利目的以外で、入場料その他これに類するもの(以下「入場料等」という。)を徴収しないで使用する場合又は1,000円以下の入場料等を徴収して使用する場合。
- 2. B は、営利目的以外で、1,000円を超える入場料等を徴収して使用する場合。
- Cは、営利目的で使用する場合。
- 4. 休日とは、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日をいう。
- 5. 使用時間は、準備及び後片付けに要する時間を含むものとする。
- 6. 舞台技術者を要する使用を行う日以外の日において、練習又は準備等のための使用料は4割とする。
- 7. 使用料は、使用時間のいかんにかかわらず、当該時間帯に掲げる額とし、当該時間帯を超えて繰り上げ、 又は延長して使用する場合の使用料は、その超える時間が、
- ※1時間以内のときは3割 ※2時間以内のときは6割 ※2時間を超えるときは10割 を超えた直近の時間帯の使用料に乗じて得た額を追加徴収する。
- 8. 使用者が特別の設備を行い、又は備え付けの器具以外の器具を使用するときは、電気・水道料等の実費を 徴収する。
- 9. 冷暖房装置を使用する場合は、ホールの場合は1時間につき2,000円、ホール以外の施設の場合は1時間につき500円を加算する。
- 10. 次の各号のいずれかに該当する場合は、入場料等を徴収するものとみなす。
  - (1) 会費を徴収するとき。
  - (2) 会員制度により会員を招待するとき。

### 2. 設備·備品使用料

※下記の料金は消費税を含んだ金額です

単位:円

名称 設備	設備器具名	単位	金額	備考
<del>1111</del>	演台	1台	330	·花台付
舞台	平台	1枚	110	・ツカミ金具・ヒナ段蹴込・箱足共
設	指揮者台	1台	220	・指揮者用譜面台共
備	演奏者用譜面台	1台	50	
関係	めくり台	1台	50	
IZIV	ピアノ	1台	3,300	•調律別
	テープレコーダー	1台	440	
音	レコードプレーヤー	1台	440	
響	CD・MDプレーヤー	1台	440	
設	拡声装置	1式	1,100	
備	マイク	1本	440	・マイクスタンド共
関係	ワイヤレスマイク	1本	550	
	ステージスピーカー	1組	1,100	
	はね返りスピーカー	1組	1,100	
	ボーダーライト	1回路	380	
	サスペンションスポットライト 1 KW	1台	270	・1 k w 8 "平凸レンズ・フレネルレンズ
	サスペンションスポットライト 500W	1台	160	・5 0 0 w 6 "平凸レンズ
照	アッパ – ホリゾントライト	1回路	440	· 3 色(赤·青·緑)各 1 回路
明明	ロアーホリゾントライト	1回路	440	· 3 色 (赤·青·緑) 各 1 回路
設	フットライト	1回路	220	· 3 色 (赤·青·緑) 各 1 回路
備	フロントサイドライト	1台	270	
関係	シーリングスポットライト	1台	270	
	ピンスポットライト	1台	550	
	コンセント	1 🗆	110	
	デジタル照明操作卓	1式	1,100	
	LEDパーライト	1台	330	
7	映写機・プロジェクター	1台	2,750	・スクリーン共
の	スクリーン	1枚	550	・スクリーンのみ利用のとき
他	器具持込料	1kw	220	

#### 備考

- 1. 利用料金は、1回当りとする。
- 2. 設備器具利用料金は、午前(午前9時から正午まで)、午後(午後1時から午後5時まで)、夜間(午後5時から午後10時まで) の利用区分をもって<u>それぞれ1回とし</u>、全日(午前9時から午後10時まで)利用する場合は、<u>3回</u>として計算する。
- 3. 舞台技術者を要する利用を行う日以外の日において、練習又は準備等を行う場合の利用料金は、当該利用料金の4割とする。

## 3. 納付書サンプル

納入済通知書

納入通知書

	100	築			E										<b>E</b>	
			100010		-										福吹目付印	
1 V K			調定等等的対策等等	<b>机光度</b>										7年 4月: 旧	Ą	
			親年	市長部馬鹿工観光顕										星令	#	
1			重	中			2	2	8	8	5	5	5	25	類	
			条和 7年度	相当期	金額	報報	盐	ä	W	m	82	SEE	屋々屋	納入期限	上記の金額を値収し	

E 颇収日付印 会和7年4月 日 **纳入据股** 000010 類定备与 的付着器与 上記のとおり領収しましたので 通知します。 市政会院衛工製光製 Ш 計算 Ш **海南非市市市市市** 全智 7年 4月 世 令和 7年度 5 8 5 5 5 最々里 報用課 経開 争器 EII. 11-

E 值収目付印 古墓·宮崎大編・宮崎第一橋全・英嗣信金 九州労舎・宮崎県羅美館同組合の本文店 ш 型記載句 製行器等句 医部 医多角层 医多角层 医多角层 医多角层 医多角层 医多角层 医多角层 ác (金融機関係等) 上記の金額を納入してください。 帝智 7年 市長毎島南工観光課 現件 全和 7年 4月 新わるところ 令和 7年度 ö 納入期限 西部市市長 報可開 間々所 金額 報報 11-